

～川崎区の役立つ福祉情報をお届け～

ウェーブ

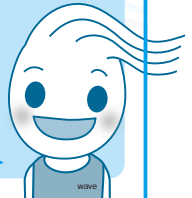
令和2年1月1日

第107号

目次

- 1 市社協・区社協の法人合併について
- 2 共同募金運動に
あたたかいご協力ありがとうございます！
年末たすけあい運動の報告
賛助会員募集結果の報告
- 3 地区社協のトピックス
・小田地区社協「あいさつ運動 あいさつ・笑顔・うれしいね」
・田島地区社協「～姥ヶ森町内会 トマトの会～」
- 4 川崎区内老人いこいの家についてみよう
- 5 令和2年度教養講座についてのご案内
- 6 令和元年度川崎区社協福祉まつり開催報告
川崎市災害ボランティアセンターの開設について
- 7 福祉なんでも相談
寄付のご案内
ほほえみ コーナー
譲ります・譲ってください
ウェーブくんが行く！
- 8 赤い羽根共同募金街頭募金運動の応援

イメージキャラクター
ウェーブくん



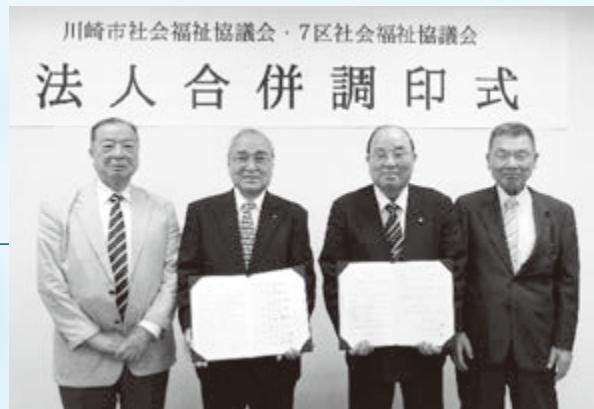
川崎区社会福祉協議会福祉バルかわさき

発行 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 福祉バルかわさき
川崎区富士見 1-6-3 読売川崎富士見ビル B-1 棟 6 階
電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741 Email info@kawasakishakyo.or.jp
川崎区社協ホームページ <http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/>



〔発行人〕
大橋 新太郎
〔編集人〕
編集委員会
〔発行部数〕
84,000部

市社協・区社協の 法人合併について



左から、間宮副会長 佐藤市社協会長 大橋会長 峯尾副会長

川崎区社会福祉協議会（以下「川崎区社協」という。）は、昭和47年4月に川崎市が政令指定都市となり、区制が牽かれた翌年の昭和48年6月11日に発足しました。さらに、平成8年3月18日には社会福祉法人として認可され、発足以降は組織の基盤強化を念頭に置き、地域の皆様と協力・連携し、川崎区の地域福祉活動の推進に努めるとともに、地区社会福祉協議会の育成やボランティア活動の振興、広報紙等による啓発活動、いこいの家及び老人福祉（・地域交流）センターの指定管理事業や日常生活自立支援事業などを行いながら、福祉のまちづくりを目指してまいりました。

平成29年の社会福祉法人の制度改正により、法人の役員に対する責務を含めた新たな管理体制が求められ、地域の方々と構成され、実質的な人事権と予算権を市社協に委ねている区社協にとっては大きな負担となりました。

また、市社協は法改正に加え、深刻な財政状況

の中、別法人である区社協の人員費を担っており、健全な財政構造とガバナンスの確保に取り組むことが急務となりました。

これにより、平成29年度から双方の代表者の参画による川崎市・区社会福祉協議会正副会長会議を設置し、課題について協議を重ね、それぞれの役割を明確化し、一体となって川崎市の地域福祉を推進していくことの必要性が確認されました。

上記の協議を踏まえ、各区社協は理事会及び評議員会で検討した結果、令和2年4月1日をもって、市社協と7つの区社協は合併することとし、令和元年7月1日に法人合併調印式を行い、法人合併契約を締結いたしました。

川崎区社協は、今後、市社協の支部として位置づけられますが、引き続きこれまでの事業を継続していくとともに、新たな体制のもと、より一層、地域福祉の推進に努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



共同募金運動に あたたかいご協力ありがとうございます！

今年度も、多くのご協力をいただき、10月1日より共同募金運動を実施しております。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、神奈川県内および川崎区内の地域福祉活動のために大切に使用させていただきます。地域の皆様のアたたかいお気持ちに深く感謝申し上げます。

募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	11,651,114円	5,329,862円
法人募金	1,665,900円	
街頭募金	1,220,920円	
校内募金	25,166円	
職域募金	587,413円	
イベント募金	20,231円	
その他の募金	53,666円	30,000円
合 計	15,224,410円	5,359,862円

令和元年11月30日現在

川崎区内の
駅・商店街等で
街頭募金を
行いました！

年末たすけあい運動の報告

年末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として12月1日から31日まで実施され、今年も区民の皆様から多くの募金をいただきました。厚く御礼申し上げます。

本会では、区民の皆様からご協力いただいた年末たすけあい募金を有効に活用するため、配分方法を考慮し、生活支援が必要な方へ支援金としてお配りするほか、本会が実施する事業を通して地域福祉のより一層の充実を図っております。

今年度にご協力いただいた募金の中から支援金を申請された471世帯へ12月から1月にかけて民生委員の皆様のご協力を得てお配りいたしました。

また、支援金としてお配りした以外の募金につきましては、翌年度、地区社協・区民児協・ボランティアグループ・当事者団体への助成、福祉用具や印刷機の貸出、ボランティアセンター事業など、各種地域福祉活動に活用させていただき、地域のみなさまに対する支援活動を展開してまいります。

賛助会員 募集結果の 報告

ご賛同いただいた賛助会費額
(令和元年11月30日現在)

7,052,000円



ふれあい会食会



災害ボランティアセンター広報啓発
(防災訓練にて)



川崎区社協福祉まつり



今年度も社会福祉協議会が行う事業や福祉活動に対し、多くの区民の皆様から、ご協力・ご賛同いただき、深く感謝申し上げます。

皆さまにご協力いただきました賛助会費は、8割が皆さまのお住まいの地域の地区社会福祉協議会による高齢者のふれあい会食会・ミニデイサービスや子ども食堂、認知症カフェ、ボッチャ大会など、身近な地域の福祉活動に役立てられています。

また、2割は、「つながりを育て安心して暮らせるまちかわさき区」を目指し、本会が取り組んでおります、川崎区社協福祉まつりや災害ボランティアセンターの広報啓発、広報誌「ウェブ」の発行、車いす等福祉用具の貸出の他、地域性に即した福祉活動を進めていくための貴重な財源として、大きな役割を果たしております。

地区社協のトピックス



小田地区社会福祉協議会

『あいさつ運動 あいさつ・笑顔・うれしいね』

小田地区社会福祉協議会では、平成 30 年度に開催した地域福祉懇談会の中で、課題となった「小学生に対して気軽にあいさつができない」、「声掛けできない人たちが心配」などの声から「あいさつ運動」の取り組みを始めました。

今年度は、浅田 1・2 丁目をモデルエリアとして、浅田小学校とタイアップし、生徒さんたちにあいさつ運動推進のためのキャラクターを描いていただき、300 点もの作品が集まりました。子どもたちの積極的な姿勢から、これからの地域を明るくしてくれる大きな希望を感じることが出来ました。

また、11 月 10 日（日）には、毎年、浅田 1・2 丁目町内会が主催しているお餅つき大会とコラボして、あいさつ運動の啓発活動を行いました。明るく飛び交うあいさつの声やお年寄りの歓談の声、子どもたちがはしゃぐ声など、幅広い年代の方たちが一堂に会す会場で、キャラクターの表彰式も行われ、多くの方に取り組みを知っていただく機会となりました。

今後は、あいさつの輪を小田地区社協全域に広めていき、あいさつをきっかけとした住民同士の心配り、繋がり作りに一層取り組んでまいります。



あいさつキャラクター賞
「あいさつ、えんぴつくん」



田島地区社会福祉協議会

『～姥ヶ森町内会 トマトの会～』

トマトの会は、地域の高齢者を対象として、姥ヶ森町内会館にて 2 ヶ月に 1 回開催している高齢者ふれあい会食会です。平成 6 年に立ち上げて今年で 26 年目になります。毎回 70 代から 90 代までの幅広い年齢の方が 40 名近く参加してくれています。

季節の味覚を取り入れた美味しい食事を、会食会構成委員と参加者がおしゃべりしながら味わうひとは、互いに親睦を深める良い機会となっています。

そして食事の後には、田島支所や鋼管病院、地域包括支援センターの方々を招き、健康管理や認知症予防等の

情報提供や指導を受けたり、みんなで歌を歌って体操したりして楽しんでいます。

また、年に 1 回は地域のマイスターを招いて、特技を披露してもらったりしています。

この会食会に係る費用は、参加者からの会費 200 円と川崎市社会福祉協議会及び川崎区社会福祉協議会からの助成金で賄っています。

田島地区社会福祉協議会内には、「トマトの会」をはじめ 10 の会食会団体が活動しており、地域で暮らす高齢者の自立生活支援、社会的な孤立感の解消、心身の機能低下予防、地域におけるボランティア活動の推進を目的として会食活動を行っています。



川崎区内 老人いこいの家 にいってみよう



皆さんご存じですか？老人いこいの家(通称:いこいの家)があることを。川崎区には9館のいこいの家があり、川崎市在住の60歳以上の方々にご利用いただける交流の場です。10名以上であれば団体で利用することも可能。常時管理人がいるので安心。気軽に見学もOKです。お待ちしております。

※ご利用にあたり注意事項がありますので、管理人にお気軽にお尋ねください。



夏休みに将棋の指し方を教えてもらいながら対戦をしました。(異世代交流 大師)



チラシを使って小田富士制作中
(作品展 小田)



アラレちゃん音頭♪よいよい
(盆踊り教室 田島)



手を伸ばして、いっちに、いっちに！
(いきいき元気体操 大島)



ワッハッハ！元気いっぱい、笑い声だらけ
(笑いヨガ 桜本)



フラワーリースを作りました
(折り紙講座 京町)



作品をお手製の額に入れて展示しました。
(絵手紙作品展 渡田)



笑顔いっぱいしあわせ気分♪
(笑いヨガ 殿町)



強い子どもたちにタジタジです。
(こ文まつりでマンカラ交流 藤崎)

●多種多彩な講座や活動を開催しています

いこいの家では教養の向上・心身の健康増進などをはかるために、単年度の各種教養講座を開催しております。毎年4月に向け、新規参加者を募集します。ご確認の上、各いこいの家にお申し込みください。

●作品展・交流会

●介護予防講座

●世代間交流事業

(こども文化センター、保育園、幼稚園、小学校との交流)

●教養講座(詳しくは右ページ参照)

●団塊の世代向け講座(救命救急講座)

●健康の日(毎週1回健康チェック)

●入浴事業

	男 性	女 性
月	小 田・殿 町	藤 崎・殿 町
火	大 師・桜 本	田 島
水	京 町・殿 町	小 田・殿 町
木	田 島	桜 本
金	藤 崎	大 師・京 町

※大島・渡田は実施していません。



川崎区内老人いこいの家

令和2年度 教養講座についてのご案内

川崎区内の老人いこいの家（通称：いこいの家）では、令和2年4月から開催する教養講座の受講生を募集します。

- 教養講座 内容と日程 下記参照
- 募集期間 2月1日（土）～2月29日（土）
- 募集方法 各いこいの家にて受け付けます
所定申込書を記入してください
※官製はがきを1枚ご持参ください
- 受講者決定 3月初旬
(定員を超えた場合は抽選となります)
- 結果発表 3月中旬にご持参のハガキでお知らせします

- ◎初めての参加者・受講者を優先します。
- ◎教養講座の受講料は無料ですが、講座によっては材料費・資料代がかかることがありますのでご確認ください。
- ◎定期的に開催する講座以外に単発・短期・不定期で開催する講座もあります。
- ◎詳細は参加希望する各いこいの家にお問合せください。

【教養講座】

いこいの家 電話・所在地	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間
大 師 ☎ 277-7979 大師公園 1-4	元気アップ体操 25人 第1月 13:30	手作り趣味講座 15人 第2水 13:30 要材料費	吹き矢 20人 第1・3水 13:30	笑いヨガ 25人 第1・3木 13:30	
小 田 ☎ 344-3387 小田 2-16-9	みんなが元気になる体操 25人 第1月 10:00	やさしいヨガ 17人 第1、3月 13:30	はつらつ講座 15人 第4火 10:00 全10回	レクダンス 20人 第1木 13:30	㊟手作り小物教室① 年3回 ㊟手作り小物教室② 年3回 ㊟手作り小物教室③ 年3回 ㊟クリスマスリース作り 年1回
藤 崎 ☎ 222-7773 藤崎 4-17-6	元気アップ体操 25人 第1月 10:00	笑いヨガ 第2、4火 10:00	絵手紙教室 第3月 13:00 要材料費	㊟折り紙教室 年4回 要材料費	㊟手作り小物 年3回 要材料費
田 島 ☎ 366-2811 田島町 20-23	みんなが元気になる体操 25人 第2月 10:00	書道教室 12人 第2月 10:00 要資料代	手作り趣味教室 12人 月2回 不定期 材料持参	絵手紙教室 10人 第1金 10:00	笑いヨガ 第2金 10:00 ㊟小物作り教室 年9回 ㊟ラベンダースティック 年1回 ㊟盆踊り教室 年2回
大 島 ☎ 233-8867 大島 1-9-6	いきいき元気体操 20人 第2水 13:30	囲碁教室 15人 第1、3水 10:00	絵手紙教室 15人 第3水 13:00 要材料費	キントレ& リフレッシュ 20人 第2、4月 13:30	笑いヨガ 第2木 13:00 ㊟ラベンダースティック 年1回 ㊟折り紙教室 年2回 ㊟小物作り 年3回
桜 本 ☎ 277-5125 桜本 2-5-2	みんなが元気になる体操 25人 第3月 13:30	絵手紙教室 15人 第4月 10:00 要材料費	水彩画教室 10人 第1、3水 13:00 要材料費	㊟ラベンダースティック 年1回	㊟折り紙教室 年4回 ㊟小物作り教室 年1回 ㊟クリスマスリース作り 年1回
京 町 ☎ 344-0184 京町 3-12-2	みんなが元気になる体操 25人 第3月 10:00	やさしいヨガ 15人 第2木 13:00	小物作り 12人 第1水 10:00 要材料費	ポッチャ 20人 年3回募集 第1期5・6・7月 第3木 10:00	㊟ラベンダースティック 年1回 ㊟折り紙教室 年2回 ㊟趣味教室 年2回 ㊟手作り趣味教室 年1回
渡 田 ☎ 366-4075 渡田 4-12-20	みんなが元気になる体操 25人 第4月 10:00	絵手紙教室 15人 第4木 13:00 要材料費	男性の体操教室 20人 第3土 10:00	笑いヨガ 20人 第1、3火 10:00	㊟ポッチャ 年4回程
殿 町 ☎ 287-9108 殿町 1-20-15	元気アップ体操 25人 第3月 10:00	笑いヨガ 25人 第1、3火 13:30	㊟簡単足裏健康法 年1回 要資料代	㊟口腔ケア年1回	㊟クラフト教室 年4回 要材料費

【単発・短期・不定期講座】

※開催日2か月前にチラシ（いこいの家館内・町内会掲示板・いこいの家新聞）などで広報します。
開催時期や詳細については、各いこいの家にお問合せください。

令和元年度 川崎市社協福祉まつり開催報告

ご来場ありがとうございました！

ロボット「NAO」パフォーマンス



開会式・社会福祉大会



令和元年 11 月 16 日（土）川崎市教育文化会館にて令和元年度「川崎市社協福祉まつり」が開催され、当日は晴天に恵まれ、1,332 名の方にご来場いただきました！

社会福祉大会（地域福祉活動に貢献した方へ表彰状・感謝状贈呈）、かわさきマルシェ（福祉作業所の自主製品販売、社会貢献企業の出店など）、ふれあいエリア（福祉活動紹介・体験）、パラスポーツ体験や日本盲導犬協会によるデモンストレーション、ヒューマノイドロボット NAO のパフォーマンスなど、子どもから大人まで楽しめる様々な企画が催されました！

40 の参加団体、7 社の協賛企業、約 100 名の係員・ボランティアに協力していただき、今年も盛大に開催することができました！



かわさきマルシェ 作って遊ぼうコーナー：エコバッグぬりえ



バルーンアート



パラスポーツ体験「ポッチャ」



日本盲導犬協会によるデモンストレーション



ふれあいエリア

報告

台風19号の影響に伴うボランティア対応について

川崎市災害ボランティアセンターについて

このたびの台風 19 号で被害にあわれた皆様に
心よりお見舞い申し上げます。

令和元年 10 月 15 日、川崎市社会福祉協議会では「川崎市災害ボランティアセンター」を開設しました。災害ボランティアセンター開設以降、支援件数等については以下のとおりです。（11 月 10 日時点）

- 支援の依頼件数：355 件（中原区・高津区・多摩区）
- ボランティアの派遣人数：1,216 人
- ボランティア活動件数：274 件
- 主な支援内容：個人家屋の片付け、泥出し、清掃

11 月 24 日（日）16 時をもって、川崎市災害ボランティアセンターは閉所しました。

多くの方々のご協力に感謝申し上げます。

今後も市および区社会福祉協議会では連携を図り、地域の復興に向けて活動していきます。

災害ボランティアセンター（災害VC）とは

災害ボランティアセンター（災害VC）は、災害（地震・風水害など）が発生した際に、被災された方々や地域を支援するために、臨時的・応急的に作られるボランティアセンターです。各地から集まってくるボランティアと、被災者のニーズをつなぐことが大きな役割です。





福祉 なんでも相談

どこに相談すればいいかわからない

福祉サービスに関する情報を知りたい

だれかに聞いてほしいことがある

地域で気になる人がいる

今ある制度、仕組みでは解決することが難しい

相談先・連絡先

川崎区社会福祉協議会 地域課
電話：044-246-5500
FAX：044-211-8741

お気軽に
ご相談ください！



川 崎区社協では、第4期川崎区地域福祉活動計画の重点事業として、平成30年度から「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指して「福祉なんでも相談」を実施してきました。

平成30年度は、住宅相談や生活相談、他機関への苦情等、年間を通じて84件の相談を受け、多くの関係機関と連携しながら、必要な情報提供、適切な機関へつなぐ等支援を行いました。

今年度も引き続き、相談の内容や種別に関わらず、あらゆる生活課題・福祉課題に向き合い、一人一人に寄り添った支援を行っていきます。

また、一つの機関では対応しにくい複合的な課題が増えているので、住民や関係機関との連携・協力関係を強めて、課題解決を目指していきます。

寄付のご案内

本会では、地域のみなさまから善意の寄付金品をお預かりし、各種福祉活動の支援に活用しています。

お預かりした寄付金は地域福祉の推進を目的に、各種事業の財源として活用させていただきます。また、寄付物品につきましても本会が行う事業に役立たせていただいております。平成30年度は2,495,235円（車イス、カーテン、テーブル、ホワイトボード等物品含む）の寄付をいただきました。

寄付には様々な方法があり、区内には、飲物を購入いただくと、その売上の一部が本会に寄付される自動販売機を設置していただいている社会福祉施設もあります。

また、本会への寄付金には、特定公益増進法人への寄付として金額により、税制上の優遇措置があります。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」、寄付もそのためにできることの一つです。本会への寄付に興味がある方は、まずご相談ください。

地域にお住まいのみなさまのご厚意を心よりお待ちしております。

お申し込み・お問合せ先 川崎区社会福祉協議会 地域課 電話：044-246-5500 FAX：044-211-8741

ほほえみコーナー

寄付者名（受付順）

令和元年8月1日～11月30日

●公益社団法人
スコーレ家庭教育振興協会様



福祉用具 再利用 譲ります・譲ってください

川崎区にお住まいの方を対象に、車イス、ポータブルトイレ等の福祉用具を、譲りたい方と譲って欲しい方との間で、ご紹介しています。



現在譲りたい方から、**介護用ベッドとポータブルトイレと浴室用椅子**の登録があります。

◀ポータブルトイレ
▼ベッド



お譲りいただける方は、川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。

電話：044-246-5500
FAX：044-211-8741

メールアドレス：
info@kawasakikushakyo.or.jp



赤い羽根共同募金 街頭募金運動の応援

川崎区社協のマスコットキャラクターの「ウェブくん」と、赤い羽根共同募金街頭募金運動の応援に行ってきました。



産業道路駅前

10月1日の共同募金運動のスタートと同時に区内各地で、地区社協や町会の皆さまのご協力のもと、街頭募金運動が行われました。

街頭に立って募金活動に協力いただいているボランティアさんからも歓迎され、「ウェブくん」も張り切って、3日間で6か所の活動に参加させていただき、一緒に汗をかきながら募金活動に行ってきました。

地域の方の反応が不安でしたが、子どもから高齢者まで多くの方に募金へのご協力をいただき「ウェブくん」も大喜び。来年度もできるだけ多くの場所に顔を出し、地域の方とともに福祉活動を行っていきたいと思っています。



イトーヨーカドー港町店



ライフ京町店



島忠前

また、今年度は、「ウェブくん」のお友達の県立川崎高校のボランティア部と市立川崎高校の生徒会と福祉科の学生さんに初めて街頭募金運動にご協力をいただきました。はつらつとした声で協力を呼びかけていただき、前向きに取り組んでいただいている姿を見た地域の方々からも、たくさんの応援のお声をいただけたことがとても印象的でした。



川崎駅前



川崎駅前